

「第36回黒潮町女性泊まり合い人権教育研修会」  
研修生募集

1972(昭和47)年、浮津の婦人会と万行婦人会の交換交流会が浮津公民館と万行寺で開催され、ひざをつき合わせ、肌のふれあうなかで両地区の女性が交流を深めました。

この交換交流会をきっかけに、1973(昭和48)年8月、高知県で最初の「婦人泊まり合い同和教育研修会」が旧大方町で始まりました。

そして、翌年の1974(昭和49)年には旧佐賀町が始まり、同和教育における先駆的な取り組みとして高い評価を受け県内各地に広がりました。

長い歴史のあるこの研修会は、研修時間の他にも夕食をかねた懇親会でのふれあいや、部屋へ帰ってからの語り合いをとおして地区内外の女性が交流を深めてきました。

また「町内各地の女性が一堂に集い、泊まり合いを通じて人権に対する共通認識を深め、差別のない町をつくる」ことを目的に「世の中の偏見・不合理に気づき行動化する人間になろう」をテーマとして、

講演や体験発表・班別会を行い研修を深めることとしていきます。

初めての方、久しぶりの方、いつも参加して下さっている方、みなさんの参加をお待ちしています。

対象者

町内在住または町内でお勤めの女性

日にち

8月9日(土)～10日(日)

場所

国民宿舎「椰子(やし)」

(宿毛市)

参加費

無料

申込締切

6月30日(月)

昨年度の参加者の感想

私は、今回初めて女性泊まり合いに参加しました。人権教育と言ったら堅苦しいといったイメージと、当たり前のことを学ぶ場だと、参加する前には考えていました。

しかし、研修に参加して、その考えが間違っていることに気づきました。

体験発表では、仕事、家族を通じて感じた人権問題のこと、同和教育推進講座を受講したことによる考え方の変化、また、自身の事故による障がい者になってからの考え方など、このような人生があり、人生観を持っていることに驚きました。それと同時に自分は何も知らないし、人権について考えたことがあまりなかったことを恥ずかしいと思いました。

講演では、また違う驚きがありました。「同和」という言葉を社会人になってから聞いたことがなかったし、身近に差別を感じる機会がなかったため、全国的にも残存していることが信じられませんでした。直接的な差別だけでなく、環境による本質的な差別があること。それを行政が気づいていないという現実がショックでした。しかし、私自身にそれが気づける考え方をしているかと問われると「できる」と断言できません。私はあまりに知らなすぎるということに気づかされました。

班別会においても、どこかで差別を感じたり、知ったりした方々の意見を聞いていて、

それを強く感じました。

私はまず、同和問題について一から学ぼうと思います。

この問題に関わっていくことで、障がい者、女性、子どもといった人権全般を学ぶことにつながっていくと考えました。そして、人と接する仕事についているため、相手に敬意を持って接し、話すことで、少しでも相手を知ろうとする努力をしていきたいです。

研修に参加できてよかったです。また参加したいと思いました。ありがとうございました。

○お申し込み・お問い合わせ

大方総合支所住民課人権係

☎ 43-2800(直通)

教育委員会佐賀生涯人権教育係

☎ 55-3190(直通)

大方町民館

☎ 43-1204

佐賀町民館

☎ 55-2108



人権イメージキャラクター  
AKENももる君・AKENあゆみちゃん

『初心者合気道教室』 高知県合気道連盟 中村合気会

合気道は、年齢・性別・体格・腕力に関係なく、自然の動き(円運動)と気の養成(呼吸法)を行うことにより一生続けることのできる近代武道です。健康増進・美容また護身術として一度体験してみませんか。(参加料無料)

対象/町内居住もしくは勤務する健康な方  
期間/7月3日(木)～7月31日(木) 毎週月・木曜日 午後7:30～午後9:00  
場所/大方高校体育館 武道場 ※運動のできる服装(ジャージ、道着など)でご参加ください。  
申込先/安光歯科医院 ☎43-4488【fax兼】 申込期間/6月～7月(飛び込み参加可)  
後援/黒潮町教育委員会

